| 重点的に取り | -7 (77-7 5) | 基準 | T-1-40 +K-1-T- | 取組 | 基準 | C = 11.14 | 成果 | コメント |
|---------------------------|---|----|------------------------------------|-----|----|---|-------|---|
| 組む 目標 | 評価項目 | 準 | 取組指標 | 結果 | 準 | 成果指標 | 結果 | 評価結果に関する説明・意見等 |
| 明るく伸び伸びと行動し、心身共に健康でたくましい子 | 【0, 1歳児】 安定した気持ち で遊びを楽しむ 環境をつくる。 | 4 | やってみたいことがで きる環境をつくる | 3.3 | 4 | 好きな遊びを見つけて遊 ぶ | 4.0 | ・一人はいいた。 すいに かいに かいに かいに かいに かいに かいに かい |
| | | 3 | 子どもの興味・関心を みる | | 3 | 自分で遊びを楽しむ | | |
| | | 2 | 応答的なかかわりで楽 しめるようにする | | 2 | 保育者に見守られて遊ぶ | | |
| | | 1 | 心地よい環境をつくる | | 1 | 保育者のそばで安心した 気持ちで過ごす | | |
| | 【2歳児】 好きな遊びをみつけて友だちと遊べるよう援助する。 | 4 | 一人一人に合った配慮 や援助を考える | 3.3 | 4 | 友だちに親しみ一緒に遊 ぶようになった | 3.7 | ・保育者が共に遊たことでででいるでことができますのではたまででででいるできます。 できない でいるでいるでは、 ののではないがいる。 できないのがいる。 できないのがいる。 できないのがいる。 できないのがいる。 できないのがいる。 できないのががいる。 できないのがいるがいる。 できないのがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいがいる。 できないがいる できないがいがいる できない しょく しょく いっぱい いっぱい いっぱい しょく いっぱい しょく いっぱい しょく いっぱい しょく いっぱい しょく いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ |
| | | 3 | 幼児の興味・関心をみて 遊ぶ | | 3 | 好きな遊びを見つけて遊 ぶようになった | | |
| | | 2 | 幼児と一緒に遊ぶ | | 2 | 自分で楽しく遊ぶように なった | | |
| | | 1 | 幼児一人一人にかかわ ってみる | | 1 | 楽しそうに遊ぶ姿が増え てきた | | |
| | 【年少組】 基本的生活習慣 を身に着ける生 活ができるよう にする。 | 4 | 身の回りのことが自分 でできるように見守り 認めていく | 3.0 | 4 | 身の回りのことなどを自 分でやってみようとする | 4.0 | ・とうはを取・し育・心なこに ・を同振の成こ・と機の信・りた・援係開っ・のけ長活・育いまで、大きないないで、体もい染でもして 子に合記つ試てでっ設合に 一す 遊こ、も の化な明がりのないて外とだとどて感っ者識っ ら育しを見をきがか々め感とり のたり子 り変にがと切めないで外とだとどで感っ者識っ ら育しを見をきがか々め感とり のたり子 り変にがと切めないで、体もい染でもして 子に合記つ試ででっ設合に 一す 遊こ、も の化な明がりの生なき遊び。体もい染でもして 子に合記つ試ででっ設合に 一す 遊こ、も の化な明がりのないでありながとがとどとどで感っ者識っ ら育しを見をきがか々め感とり のたり子 り変にがと切めなながけってない見い や保毎で環り っ表おちい 感心 るだびう 子目も保 姿にをで心必すりなが さい見の や保毎で環り っ表おちい 感心 るだびう 子目も保 姿にないがく 遊り や消守習 関育日日境組 たす互のるしが よちをに どをの育 勢してよ日操に 楽が 関毒る慣 心者の頃構む こるい自。たけ う関展な も向成に をてよりはを取りています。 |
| | | 3 | できたという満足感が 得られるように関わる | | 3 | 友だちの姿を見て真似よ うとする | | |
| | | 2 | 周りに意識が向くよう | 3.0 | 2 | 友だちのしていることに | | |
| | | Ζ | な声かけをする | | 2 | 関心をもつ | | |
| | | 1 | 保育者も一緒に遊ぶ | | 1 | 友だちと一緒に遊ぶ楽し さを味わう | | |
| | 【年中組】 自信を持ってい ろいろな活動に 挑戦できる環境 を工夫する。 | 4 | 頑張っている姿を認め 自信につなげていく | 4.0 | 4 | いろいろなことに興味を 示し意欲的に取り組める ようになった | - 3.3 | |
| | | 3 | 幼児が遊びこめるよう 環境づくりをする | | 3 | 自分でやってみてできた 時のうれしさや楽しさを 感じるようになった | | |
| | | 2 | 幼児が何に興味・関心が あるのかを捉える | | 2 | やりたい遊びを繰り返し やってみようとするよう になった | | |
| | | 1 | 保育者が幼児と一緒に 遊び、あそびの提案をす る | | 1 | 自分のやりたいこと、興味 があることを見つけるよ うになった | | |
| | 【年長組】 友だちとのかか わりを深め、多様 な動きができる ようにする。 | 4 | 相手の思いや考えを理解しようとする姿を認める | 4.0 | 4 | 友だちと意見を出し合い 協力して活動するように なった | 3.3 | |
| | | 3 | 幼児の友だちとのかか わりの姿を捉える | | 3 | 友だちと遊びを共有して 新しいことに挑戦する | | |
| | | 2 | 毎日の出来事を振り返り幼児の興味・関心を広 げる | | 2 | 友だちに刺激を受けやっ てみようとする | | |
| | | 1 | 保育者も遊びに入り自 分の思いを伝えられる よう援助する | | 1 | やりたいこと、興味がある ことを見つけて遊ぶ | | |